

『果実日本』第八〇巻総目次

二〇二五年

数字の読み方 ① Ⅱ 一月号 一ページ

私の主張

第八〇巻の発刊に当たり	橋本 明利	①	1
キウイフルーツ栽培一筋に半世紀	原 秀康	②	1
フルーツカットで日常にフルーツを	村上しずか	③	1
これらのサクランボ作り	大沼 喜一	④	1
「現地・現場」を大切に「たから」を磨く	野志 克仁	⑤	1
果樹経営で役立つスマート農業とは	福田 浩一	⑥	1
日本一のラズベリー農家になる！	馬場 正	⑦	1
果樹農業基本方針、基本計画、地域計画etc計画が一杯！	稲垣 照哉	⑧	1
今後の果樹農業に向けて	草場新之助	⑨	1
岐路に立つ果樹農業と変化への期待	川久保篤志	⑩	1

日本の果樹農業のロバストネス（強韌性）を信じる

“お手伝い×旅”が生み出す、新しい地域の循環

特集

一月号

Ⅰ 「果実日本」発行八〇年これからの果樹産業

これからの果樹産業と研究側からの視点

令和の果樹産業の考察と卸売市場の視点から

Ⅱ サクランボ産業を展望する

サクランボ栽培一五〇周年これからの展望

サクランボの品種動向と今後の展望——山形県の取組を中心に

収穫後全量施肥法がオウトウの生育と収量に及ぼす影響

サクランボの自動選果システム

サクランボ市場動向と今後の対策

二月号

みどりの食料システム戦略の取組

「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた支援

宮城県登米市における「リンゴジョイント栽培」の導入事例

「持続可能な柿生産を目指して」——岐阜県大野町におけるグリーンな栽培

体系への転換サポートの取り組み

都市的農業地域におけるハダニ類難防除ナシ園での天敵利用を核としたI

PMの取組

浅野 卓® ⑪ 1

永岡 里菜 ⑫ 1

井原 史雄 42

高羽 馨 47

菅野 翔太 52

井上 雅貴 58

安藤 隆之 64

小谷 信司 69

小野塚大悟 75

中村 咲恵 28

高田万里子 34

伊藤 順一 39

笹田 昌稔 44

バイオ炭の農地施用による土壤炭素貯留の取組 高橋 信人 49

消費者にも生産者にも環境にもやさしいリンゴづくり青森県北津軽郡板柳町有限会社 成田りんご園 齋藤 力 54

施設導入や適性品種の選定などによる果樹の有機栽培の実現「フルーツグロアー澤登」 仲嶋 有季 59

三月号

キウイフルーツ産業を展望する

キウイフルーツの品種動向と今後の展望 中山 史菜 26

キウイフルーツ栽培管理支援アプリの開発 末澤克彦・新田一也 32

松野町におけるキウイフルーツ花粉生産の取組み 岡田 雅道 37

ほらどキウイを未来につなごうプロジェクト（ほらプロ） 加藤 亮 42

遊休農地を活用した大規模園地について 浅井 洋平 48

キウイフルーツを通して日本の栄養課題に取り組み「ゼスプリ栄養改革プロジェクト」について 栗田麻衣子 52

四月号

持続的生産可能な果樹園地

これからの果樹産地を目指して 吉田 憂美 26

一八八年の歴史を次世代に繋ぐ戦略的スーパー梨団地計画（鳥取県湯梨浜町） 東 麻衣 32

ハイブリッド産地育成推進事業等によるモモ、ブドウの産地拡大の取組について 高桑 利明 36

耕作放棄地などを活用した宮長地区基盤整備による西海みかんの産地維持への取組 早崎 宏靖 39

らくらく農業運営委員会の基盤整備と波及効果 加藤 治 44

観光農園における省力樹形を利用した果樹園地 菊地 秀喜 50

五月号

今年の重要病害防除策

佐賀県におけるおもなカンキツ病害の発生動向と対策について

リンゴ病害の発生動向と防除対策

長野県で問題となる日本ナシの病害

岐阜県におけるカキ病害の発生動向と防除対策

岡山県におけるブドウ病害の発生動向と防除対策

近年の山梨県におけるモモ病害の発生動向と防除対策

六月号

鮮度保持技術の最前線

将来期待される果実品質保持技術

カンキツ（温州ミカン）の流通ロス削減技術の開発

1ーメチルシクロプロペン包接αーシクロデキストリン粉末を用いたリンゴの鮮度保持 椎名 武夫 26

近赤外光照射がモモ「清水白桃」の果実品質およびホモポリス腐敗病に及ぼす影響 萩原 昌司 31

日本ナシ「甘太」におけるポリエチレン袋を利用した長期貯蔵方法 吉井 英文 35

秦 亜矢子 40

モモの新品種「夢桃香®」のシンガポールへの海上輸送性 秦 亜矢子 40

桐原 峻 46

七月号

労働力確保の取組み

労働力確保に取り組み果樹産地・農家への支援

みかんアルバイターの実態と新規就農への展開

果樹栽培における農福連携の現状と今後の可能性

前田 貢輝 26

佐々木厚子 31

萬田 等 36

村元 靖典 41

芋坂 大樹 48

鶴田 茜 52

萩 52

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

萩原 昌司 31

農産物の収穫時期における地方公務員の兼業・副業 竹島久美子 58

一日農業バイトアプリ「デイワーク」の取組み 福田 哲也 63

株式会社おてつたびの取組み 水野 皓平 67

株式会社ウイズファームの農福連携の取組みとノウフクJASについて 森下 博紀 72

八月号

カキ産業を展望する

カキの品種動向と今後の展望 今井 篤 26

カキ「早秋」「富有」へのジョイントV字樹形の適用 朝隈 英昭 31

温暖化がカキに及ぼす影響とその対策について 林 秀輔 36

カキわい性台木「FDR-1」を中間台木利用した「秋王」苗木の育成期間の短縮技術の開発と定植後の生育特性 津田宗一郎 43

カキ「太天」の個包装ドライアイス脱凍法と貯蔵性 三島 晶太 49

中山間地域におけるカキ栽培スマート灌漑技術の展開―奈良県五條吉野地域事例― 松野 裕・岡山 貴史 54

カキの消費動向と今後の展望について―タネナシカキ・富有カキを中心に― 木村 龍典 59

九月号

カンキツ栽培の最新動向

法面のある階段畑園における温州ミカンの高品質果実生産「シールディング・マルチ栽培」の有効性と技術改良 松下 竜一 26

「石垣園における温州ミカンのシールディング・マルチ栽培」について 坂本 節 31

NAROS・マルチの管理・導入支援アプリの開発 深町 浩 37

愛媛県、佐賀県、長崎県におけるNAROS・マルチの現地実証

防風ネットを用いた極早生温州ミカンの日焼け果発生軽減技術の検討 岩崎 光徳 41

カンキツ「汐里（しおり）」の双幹形仕立てによる早期成園化技術 菅原康太郎 46

ハウスミカン防除の省力化に向けた取り組み 山名 宏美 52

「土佐文旦」における葉面積指数および着花量の簡易測定技術の開発 永松麻友香 56

一〇月号

高収益果樹経営の実践

愛媛県のカンキツ果樹園で高収益を達成―忽那恵雄・葉子夫妻 谷本 佑 61

青森県の果樹経営で高収益を達成―留目秀樹・佐智子夫婦― 水川 大輔 26

ナシ産地の維持発展につなげる大規模経営の実践 茨城県下妻市 栗野寿 31

広氏（栗野果樹園） 安嶋 紀幸 36

山梨県のカンキツ果樹園で高収益を達成―野沢昇氏 加藤 治 41

静岡県のカンキツ経営における省力化と高単価施設キンカン「こん太」導入による高収益化―近藤喜美雄氏、近藤京子氏― 樋沢 流斗 47

ブドウの多様な販路開拓と六次化で高収益を達成―漆山和志・陽子夫妻 奥山 聡 52

鳥取県のカンキツ果樹園で高収益―山田 均氏― 森本 秀浩・東 麻衣 57

愛知県のブドウ主体経営で高収益を達成―永田広敏氏― 山口 千明 62

一一月号

果樹生産における異常気象対策

異常な夏と今後の温暖化対応 杉浦 俊彦 26

多雨条件下における温州ミカンの黒点病に対する効果的な防除対策

直川 幸生 31

リング開心形樹を豪雪から守る支柱設置方法（横手モデル）

後藤加寿子 36

ブドウにおける植物成長調節剤（SABA）を利用した着色促進

塩谷 諭史 41

九州における日本ナシ「幸水」の発芽不良の発生実態および台木転換による軽減

児玉 龍彦 46

凍霜害危険期におけるモモの生育ステージ予測システムの開発

志村 浩雄 51

台風などの被害により樹勢が低下したビワの樹勢回復技術

中後 貴寛 55

ブドウ「巨峰」における高温障害の発生条件の解明と対策

東 大介 61

一二月号

スマート農業の最新動向

スマート農業の研究開発および導入に向けた支援

長谷川明宏 28

中山間カンキツ産地におけるスマート農機の活用とシェアリングモデルの実証

後藤 雅之 34

ブドウ栽培の作業効率化のためにAIを使った新技術

井上 大輔 40

クリ園におけるクリ収穫の省力化に関する研究

松添 直隆 46

生食用ブドウ新梢管理装置の開発

金嶋 典之 52

新たな農業支援サービス、スマート商流およびコロナ禍に対応した果樹産地の発展モデル構築の実証

今井 峻賀 58

花粉採取と受粉作業の省力化を可能にするスマート農業技術の開発

竹村 圭弘 65

連載

小売店訪問 (426) ～ (437)

石河屋 【福島県いわき市】

森川果実店 【京都府京都市】

ハピマルフルーツ神楽坂 本店 【東京都新宿区】

有限会社さいとうフルーツ 【静岡県三島市】

やまみフルーツ 【千葉県船橋市】

有限会社フルーツよしおか 【富山県富山市】

株式会社丸忠 【岐阜県大垣市】

田中屋果実店 【東京都板橋区】

遠藤フルーツ 【山梨県甲府市】

みうらフルーツ 【愛知県名古屋市中区】

フルーツダイトー東大和本店 【東京都東大和市】

フルーツのウメダ福井駅前本店 【福井県福井市】

日園連 ① 5
種市 豊 ② 5
日園連 ③ 5
日園連 ④ 5
日園連 ⑤ 5
日園連 ⑥ 5
日園連 ⑦ 5
日園連 ⑧ 5
日園連 ⑨ 5
日園連 ⑩ 5
日園連 ⑪ 5
日園連 ⑫ 5

話題の品種 (331)

オウトウ「陽まり」(ひまり)

吉田 昌幸 ⑫ 4

新・果樹産地探訪 (81) ～ (91)

愛知県安城市を中心とした碧海地域の果樹栽培

大分県・宇佐市安心院町のブドウについて

日本一の産地のクリにかける想い～笠間市～

「宮崎県 宮崎市」

長野県 安曇野地域

長野県松本地域振興局 松本農業農村支援センター

福岡県 行橋市

山口 千明 ① 8
清原 祥子 ② 8
脇本 寛美 ③ 8
黒木 宏憲 ④ 8

姫野 修一 ⑦ 8

富山県 呉羽梨産地と関係機関との連携による産地の維持・発展に向けた取り組み

滋賀県東近江地域の新旧の果樹産地

高知県安芸地域のユズ振興と日本一のユズ産地を支える取り組み

千葉県 南房総市

和歌山県 紀の川市

新品種の栽培技術 (327) ～ (335)

リンゴ「紅つるぎ」

日本ナシ「石川n一号（加賀しずく）」

ビワ「BN21号」

中生温州ミカン「きゆうぎ」

リンゴ「べにこはく」

ブドウ品種「ボンタ」（商標「虹の雫」）について

リンゴ「奥州ロマン（岩手県民間育成）」

日本ナシ良食味新品種「新碧」

日本ナシ「蒼月」

注目品種の栽培技術と留意点 (108)

岡山県オリジナルブドウ「オーロラブラック」

果樹の新技术・新発見 (345) ～ (350)

みつ入りリンゴをゲノムから読み解くー有力な原因遺伝子候補の特定と選

抜用DNAマーカーの開発ー

チャバネアオカメムシの振動発生行動について

ブドウのマスカット香と連鎖するDNA多型とその利用について

濱谷 聡志 ⑧8

小嶋 俊英 ⑨8

伊豆 行人 ⑩8

堀 礼人 ②18

山内 大輔 ③18

園田 望夢 ④14

中谷 章 ⑤8

瓜生 武司 ⑥56

三輪 由佳 ⑦20

米田 莉子 ⑧20

若桑 咲子 ⑨14

宮田 翔 ⑩14

久保田朗晴 ①16

國久美由紀 ②66

上地 奈美 ③70

温州ミカンとアボカド適地予測マップ

日本ナシ「蒼月」のミルキーな香り

カキの安定生産に貢献する訪花昆虫

果樹研究最前線 (328) ～ (339)

将来できるリンゴの果実特性を高精度に予測するーゲノム情報の統合で過去に取得したデータも利用可能にー

機械学習を活用した音響振動法と近赤外分光法によるカンキツのス上がり判別への取り組み

モモ胴枯細菌病発病跡地対策技術開発の試み

果樹類白紋羽病の簡易診断方法「枝挿入法」に対する深層学習による画像識別手法の応用

日本ナシの花粉採取における開花ステージの影響および花粉採取量推定

ブドウ「シャインマスカット」の副梢摘除による副梢管理作業の省力化

クリ幼木の凍害の発生要因の解明と対策技術の開発

ビワ果実を大きくするには？大果生産技術の確立に向けて

赤い王林も!?「青りんご」が赤くなる不思議

キウイフルーツかいよう病Pa3系統の発生圃場における品種の早期更新技術の開発

ウメ品種群における花芽の発育速度推定と開花期予測の試み

スマート栽培管理支援システムの開発ーモモの収穫適期予測についてー

河野 淳 ④62

杉浦 俊彦 ⑤58

田中 福代 ⑪16

日下石 碧 ⑫78

南川 舞 ①82

長坂 京香 ②22

桐野菜美子 ③58

大迫祐太郎 ④66

鈴木 智砂 ⑤64

加治屋優希 ⑥60

メルトン里奈 ⑦76

西澤 優 ⑧64

齋藤 隆徳 ⑨18

福田 哲生 ⑩70

北村 祐人 ⑪68

吉村 諒介 ⑫72

果樹病害の最近の動向と防除策 (1) (11)

愛媛県におけるカンキツ害虫の発生動向と防除対策	宮下 裕司	① 12
奈良県におけるカキ害虫の最近の発生動向と防除対策	小島 英	② 14
島根県におけるブドウ害虫の発生害虫の発生動向と防除対策	澤村 信生	③ 14
岩手県におけるリンゴ害虫の発生動向と防除対策	吉田 優里	⑤ 14
和歌山県におけるカンキツ害虫の最近の動向と防除対策	下村友季子	⑥ 14
和歌山県におけるカキ害虫の発生傾向と防除対策	貴志 学	⑦ 14
福島県におけるモモ害虫の発生動向と防除対策	阿部 初紀	⑧ 14
大阪府におけるブドウのおもな害虫	城塚可奈子	⑨ 22
熊本県における日本ナシ害虫の発生動向と防除策	後藤聖士郎	⑩ 18
青森県におけるリンゴ害虫の発生動向と防除策	小笠原南美	⑪ 12
近年の山梨県におけるモモ害虫の発生動向と防除策	鶴田 茜	⑫ 14

果樹の六次産業化の実践 (59) (67)

沖縄バイナツプルの新たな潮流と循環型農業Ⅲ大宜味村阿部農園の有機バイナツプル栽培	中村 哲也	① 20
沖縄バイナツプルの新たな潮流と循環型農業Ⅳバイナツプル残渣から天然繊維・生分解性素材を製造する FOOD REBORN 社の取り組み	中村 哲也	③ 62
宮崎農業の6次産業化と農商工連携Ⅴ一有限会社ミキファームのライチ事業を事例として	中村 哲也	④ 20
青森リンゴの新たな潮流Ⅰ鬼八りんご園の循環型農業と口コミ販売	中村 哲也	⑥ 18
青森リンゴの新たな潮流Ⅱ青森県南津軽郡藤崎町の自然にやさしいリンゴ栽培	中村 哲也	⑦ 90

宮崎産果樹の新たな潮流Ⅰ～おかしま農園の減農薬パイア栽培と第三者事業継承

宮崎産果樹の新たな潮流Ⅱ～COZY farmの有機・減農薬せとか栽培と六次産業化

環境と調和した持続可能な農業の推進Ⅱ別府温泉フルーツファームの地熱バナナ栽培

沖縄果樹産業の新たな潮流Ⅰミナバ果樹園のこだわりマンゴー栽培と就業体験制度の活用

果樹の生理生態と基本管理 (13)

令和七年産温州ミカンの着花状況調査と生産対策 佐藤 義彦 ⑦ 80

くだものマーケティング講座 (126) (133)

東南アジア向け小玉リンゴ輸出事業の広告・販促、チャネル政策

J A 直売所の危機と革新の方向 (その1) 八木 浩平 ① 88

J A 直売所の危機と革新の方向 (その2) 斎藤 修 ② 70

J A 直売所の危機と革新の方向 (その3) 斎藤 修 ③ 74

J A 直売所の危機と革新の方向 (その4) 斎藤 修 ④ 72

道の駅の企業形態と経営システムの革新 (その1) 斎藤 修 ⑤ 68

道の駅の企業形態と経営システムの革新 (その2) 斎藤 修 ⑥ 66

道の駅の企業形態と経営システムの革新 (その3) 斎藤 修 ⑦ 86

道の駅の企業形態と経営システムの革新 (その3) 斎藤 修 ⑧ 80

温暖化の克服にむけて (34) (35)

ブドウの副梢を利用する成熟時期の変更 岸本 宗和 ② 76

温暖化や薬剤抵抗性によって防除が困難となった害虫に対するコンフューザーを用いた防除 石栗 陽一 ④ 56

海外果樹事情通信

海外の果樹品種の動向を探る

別所 英男

⑤ 20

怪談雑感（後編）

あの時のこんな話（214）
〜（225）

山崎 誠

くだものの健康機能性を科学する（83）

〜（92）

小川 一紀

食事炎症性

目の病気と食事

認知症（その1）

認知症（その2）

骨の健康

口の健康

グルテンフリー

食物繊維と健康

泌尿器がんと食事

食は薬

今月の、なんだかなあ〜

（250）

〜

（261）

伊関 二三也

東京という存在

手術を俯瞰す

最近の正月風景

昭和のテレビ局

初任給今昔物語

磁気テープ問題

ご当地ナンバー

追悼 長嶋茂雄

「生成AI」とは何か？

「生成AI」と遊ぶ

怪談雑感（前編）

⑪ 66 ⑩ 22 ⑨ 13 ⑧ 13 ⑦ 13 ⑥ 77 ⑤ 13 ④ 60 ③ 69 ② 26 ① 86

⑪ 74 ⑩ 74 ⑨ 74 ⑧ 76 ⑦ 98 ⑥ 70 ⑤ 74 ④ 70 ③ 82 ② 92 ① 92

缶詰よもやま話（61）

〜

（72）

黒川 勇人

浸けるのは様々

バターVSマーガリン

オレンジジュースとミカンジュース

ツナ缶のモヤモヤ

干して美味しくなるもの

思わぬ語呂合わせ

土はゴミ？

カツオの話

サンマとユズの関係

明治から続くイチジクの缶詰

⑩ 68 ⑨ 66 ⑧ 18 ⑦ 18 ⑥ 58 ⑤ 62 ④ 12 ③ 22 ② 64 ① 80 ⑫ 70 ⑪ 67 ⑩ 67 ⑨ 73 ⑧ 69 ⑦ 96 ⑥ 55 ⑤ 73 ④ 61 ③ 57 ② 81 ① 91 ⑫ 82

旬は冬、でも欲しいのは夏
ぶどう三姉妹

⑪ 74
⑫ 76

くだもの歴史秘話(96) ～ (107) 多田 一人

日本の栄養学のガラパコス化と森鷗外(その2) — 19 ～ 20世紀初頭における栄養学進歩の歴史

① 94

日本の栄養学のガラパコス化と森鷗外(その3) — 高木兼寛と鈴木梅太郎の仕事

② 75

日本の栄養学のガラパコス化と森鷗外(その4) — 森鷗外らによる脚気禍事件

③ 24

何故、果樹は伐採されたのか? — 意地と精神論と否認主義

④ 55

漱石と鵑外と果物と科学技術

⑤ 18

正岡子規と柿と写生論と

⑥ 65

美術史・メメント・モリの象徴としての果物(その1) — 果物を描いたルネサンス期の油絵

⑦ 24

メメント・モリの象徴としての果物(その2) — 世界で最も美しい果物が描かれている紙幣

⑧ 78

生成AI時代のプロフェッショナル・メディア「果実日本」(その1) — 生成AIを使ってみよう!

⑨ 76

生成AI時代のプロフェッショナル・メディア「果実日本」(その2) — 生成AIが変わったのか?

⑩ 76

生成AI時代のプロフェッショナル・メディア「果実日本」(その3) — センセーショナルリズムの衰退とプロフェッショナルリズムの確立

⑪ 73

生成AI時代のプロフェッショナル・メディア「果実日本」(その4) — ハルシネーションを超えて、信頼の時代へ

⑫ 83

よくわかる農業気象(29) ～ (34) 紺野 祥平

冬の雷

光の性質とその表現

霧(きり)、靄(もや)、霞(かすみ)

夏の高気圧

うろこ雲とひつじ雲

体感温度

⑫ 13
⑩ 13
⑧ 24
⑥ 64
④ 24
② 13

農政の窓(181) ～ (192) 秋葉 一郎

第二次石破内閣発足 農相に江藤氏再登板 次期基本計画焦点 補正予算

に八〇〇〇億円超

① 95

直接支払制度の見直し 農政の焦点に 次期基本計画見据え 与野党論戦

② 84

活発化 食料安保強化へ約三〇項目で目標設定 次期基本計画 KPI掲げ進捗検

③ 78

証 政府備蓄米二一万吨放出へ 流通不足では初 価格高騰受け農水省判断

④ 76

新 新たな食料・農業・農村基本計画を決定 食料安保強化へ目標、政策を刷

⑤ 77

新 トランプ大統領 相次ぎ追加関税を発動 農産物輸出に打撃 日米は関税

⑥ 78

巡る協議開始 新農相に小泉進次郎氏 江藤氏失言で更迭 政府備蓄米 随意契約に見直

⑦ 100

し安値供給加速 小泉農相 備蓄米相次ぎ放出 米価格引き下げへ 輸入も前倒し 「五キ

⑧ 86

ロ三〇〇〇円台」は実現 参院選で与党大敗 衆参で少数与党に転落 コメ地帯で苦戦 政権運営は

⑨ 77

一層厳しさを増す

農水省二〇二六年度概算要求 二兆六五八億円 米の増産対策に重点
農地の集約・大区画化を加速

石破首相が辞任表明 相次ぐ選挙敗北で続投断念 後任決める総裁選
氏が立候補し論戦

高市早苗首相が誕生 憲政史上初の女性首相に 農相に鈴木憲和氏
需要に応じた生産を重視

果樹園管理のポイント

ミカン 松本 大①①②

リンゴ 高橋 永暉①①②

モモ 河野 淳①③⑤⑦⑨⑪

カキ 土田 祥子①③⑤⑦⑨⑪

中晩柑類 小平 秀伍①③⑤⑦⑨⑪

キウイフルーツ 岡田 雅道①③⑤⑦⑨⑪

日本ナシ 鳥羽理香子②④⑥⑧⑩⑫

ブドウ 渡辺 真帆②④⑥⑧⑩⑫

オウトウ 小根山瑞葉・上嶋 幸輝②④⑥⑧⑩⑫

イチジク 北村 睦季②④⑥⑧⑩⑫

一般

台湾で作られた晩白柚の秘密 井上 敏孝 ⑥72

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構、都県、大学、民間の
育成による種苗法に基づく登録出願公表品種および登録品種の利用許諾に
関する業務実施について（二〇二五年度）

一般社団法人日本果樹種苗協会 ⑫84

『果実日本』第81巻（2026年）特集企画のご案内

いつも月刊誌『果実日本』をご購読いただき、ありがとうございます。
今後も皆さまのご期待に添えますよう、魅力的な誌面作りに努めていきますのでよろしくお願い致します。

1月号 果樹栽培の省力化・低コスト化

2月号 鳥獣害対策の最新動向

3月号 環境にやさしい果樹園栽培

4月号 I 中晩柑類を展望する II 地域特産果樹を展望する

5月号 今年的重要害虫防除策

6月号 ナシ産業を展望する

7月号 担い手・就農支援対策

8月号 果樹の安定生産に向けた技術

9月号 カンキツ栽培最前線

10月号 高収益果樹経営の実践

11月号 リンゴ産業を展望する

12月号 果樹栽培のA I 等利用